

研究課題 (テーマ)	J S T 育成研究「新規紫外線源の開発とその応用」の成果発信		
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	知能デザイン工学科	准教授	松本 和憲
研究結果の概要			
<p>本情報発信会の目的は、“科学技術振興機構(JST)の委託により、平成21年度から平成23年度の3年間にわたり実施したJST 育成研究課題「新規紫外線源の開発とその食品殺菌への応用」の研究成果を、国内企業、特に北陸三県の企業へ情報発信し、企業による実用化を促進する”ことである。また、本企画で計画した事業は次の4つである。(1)研究成果冊子の発行、(2)成果報告会の開催、(3)実験装置の見学会及び実演会の開催、(4)実用化懇談会の開催。</p> <p>上述の目的及び計画した事業を達成する為に、2013年3月12日(火)15:00から本学L205会議室において、「新規紫外線源の開発とその食品殺菌及びUV硬化への応用」のテーマで、富山県立大学 研究教育成果情報発信会を開催した。当日の詳細なプログラムは以下のとおりである。尚、成果をまとめた冊子を作成し本情報発信会にて配布した。</p> <p>15:00 ~ 16:40 第I部 研究成果発表</p> <p>15:00 1. 開会の挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本会開催について 松本和憲 (進行) ・ 基幹組織代表挨拶 富山県立大学 学長 前澤邦彦 ・ 参画企業代表挨拶 立山マシン株式会社 代表取締役社長 宮野兼美 <p>15:10 2. 研究成果紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> -1. 全体概要および科学分野 富山県立大学 松本和憲 15:15 -2. 電源分野 (元)コーセル株式会社 織田誠二 15:30 -3. 殺菌分野 立山マシン株式会社 斉藤潤二、MRC ポリサッカライド株式会社 二宮弘文 15:50 -4. 光重合硬化分野 <ul style="list-style-type: none"> -a. 研究背景 (元)三菱化学エンジニアリング株式会社 富山事業所 永越茂治 -b. 光化学反応の基礎解析 富山県立大学 松本和憲 -c. 基礎実験及び紫外線源 立山マシン株式会社 内山英史 -d. 新規紫外線ランプの製作 テクノクオーツ株式会社 加藤征秀 <p>16:35 3. 講評 閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (元) JST イノベーションプラザ石川 館長 三谷忠興 <p>16:50 ~ 17:50 第II部 デモ (省エネ・脱水銀ランプ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 16:50 ・ 新規紫外線源の装置概要説明 17:20 ・ 発光デモンストレーション <p>18:00 ~ 19:00 第III部 情報交換会 (ノンアルコール懇談会)</p> <p>本情報発信会への参加者総数が55名にのぼり、そのほとんどが外部からの来学者であり、また発信会そのものも高い講評を得た。さらに、本情報発信会は富山県の経済雑誌である“実業ノ富山”5月号に記事(4ページ)として採り上げられた。当初の目的はほぼ達成されたと評価される。</p>			
今後の展開			
<p>本成果を二つの展示会に出品予定である。一つは、財団法人富山県新世紀産業機構とトヨタ自動車株式会社の共催の展示商談会(7月25日-26日)で、もう一つは、JSTが開催するイノベーション・ジャパン2013-大学見本市(8月29日-30日)である。また、本成果の実用化を実現する為に、JSTのA-STEPステージⅢ実用化挑戦タイプ(中小・ベンチャー開発、上限3億円、3~5年間)へ共同研究企業が応募するのを、本学地域連携センターと共に支援する予定である。</p>			